



火災による死者0（ゼロ）、700日目に到達！

～市民一人ひとりの高い警火心で達成できました～



福岡県では毎年火災による死者が約50人発生するなか、宗像地区（宗像市、福津市）では、平成29年2月8日から火災が原因による死者0（ゼロ）が続いており、平成31年1月8日で700日目を迎えました。

これは、消防団をはじめ、婦人防火クラブ、防災協会等の消防関係団体の絶え間ない火災予防啓発活動によるものと、市民の皆様の強い防火、安全意識の継続があつてと考えます。

今後も、消防本部職員一丸となり火災予防をはじめ「安全・安心な街づくり」に力を入れてまいります。市民の皆様も警火心の継続と併せて、万が一の火災発生時に、早期の発見、避難に効果がある住宅用火災警報器の設置をよろしく願います。

